

令和5年10月24日(火)

校長室より(101)



こんにちは。

今日は、二十四節気の「霜降」です。霜降というのは、「秋が一段と深まり、露が冷気によって霜となって降り始める頃」と「雑学ネタ帳」に出ていました。ここ最近、だいぶ気温が低くなってきましたが、さすがにまだ霜が降りるまでにはなっていませんね。そもそも「二十四節気」というのは、「1年を太陽の動きに合わせて24等分して、それぞれの季節に名称を与えた昔の呼び方」のことです。(お天気.com ホームページより) 「立春」や「春分」

小寒	しょうかん	01月06日	立夏	りっか	05月06日	白露	はくろ	09月08日
大寒	だいかん	01月20日	小満	しょうまん	05月21日	秋分	しゅうぶん	09月23日
立春	りっしゅん	02月04日	芒種	ぼうしゅ	06月06日	寒露	かんろ	10月08日
雨水	うすい	02月19日	夏至	げし	06月21日	霜降	そうこう	10月24日
啓蟄	けいちつ	03月06日	小暑	しょうしょ	07月07日	立冬	りっとう	11月07日
春分	しゅんぶん	03月21日	大暑	たいしょ	07月23日	小雪	しょうせつ	11月22日
清明	せいめい	04月05日	立秋	りっしゅう	08月08日	大雪	たいせつ	12月07日
穀雨	こくう	04月20日	処暑	しょしょ	08月23日	冬至	とうじ	12月22日

など、もともときいたことのある言葉もあると思います。それぞれどういう意味があるのか、自主学習で調べてみるのもいいですね。

今日は午後から出張で千葉市に行きます。明日も明後日も午後から出張で学校にいられないので、とっても寂しいです。